

散歩道

さんぽみち

NEW こんなところに散歩道

古くて新しいまち、出石町…
そして、旭川の水音を聞きながら
後楽園外周を散歩。

岡山市北区 出石町から後楽園外周路



はつらつ人生「今日も元気で！」

人との出会いに導かれて
みつけた自分の道。
石が生きる庭が家族を見守る。

作庭家 武村 和彦さん

NEW 暮らしの中の仏教語 Vol.01 挨拶/つつけんどん

NEW アーバンNEWS 第26回 友引浪曲寄席/人形供養祭

ごはんの時間⑩ 中国料理 一品楼

アーバンホール・コミュニケーションマガジン「さんぽみち」Vol.60
編集発行/有限会社アーバンホール 倉敷市城南805-1 TEL.086-426-7788 FAX.086-424-7474 ●2018年10月発行

無料 どうぞ、自由に
お持ち帰りください。

Present クロスワードパズル

下のクロスワードパズルを解いて、
A～Eの枠の文字を順番に並べて完成した
単語を、ハガキまたはFAXでお送りください。
正解者の方にささやかながら
抽選で粗品を進呈させていただきます。

タテのカギ

1. 蒸気機関車のこと。
2. 庭園などにある水のたまった場所。
3. 音を奏でます。
4. ジェスチャーを3文字で言う?
5. 手ばかりや無駄のこと。「〇〇なくこなす」
6. 動作を支えるほうの足。
事業の中心のこともこう言いますね。
8. 美しい和柄が描かれた紙。折り紙としても目にします。
11. 陸に住む亀。泳ぎは苦手な場合が多いです。
12. サツマイモをホクホクに焼いたもの。
14. 秋は空に浮かぶこれが綺麗ですね。
15. 窓や食器に多用されています。
16. 入れ物。素材も大きさも様々です。
18. 料理店でよく、けむりに混ざって壁に付着する黒い粉。

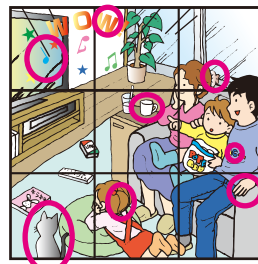
ヨコのカギ

1. 「千と千尋の神隠し」、「君の名は」などがヒットしました。
4. 30歳のこと。
7. 何枚もの画用紙が一冊にまとめられたもの。
9. メートルやフィートはこれを表す単位です。
10. 青い宝石ラピスラズリのこと。
また、その色を〇〇色と呼びます。
12. ココナッツは〇〇科の植物です。
13. 靴をキレイにします。
16. 全国一律一通62円で届きます。
17. 〇〇〇orパン?
19. 秋はこれを作る稲刈りの季節。
20. 秋の花の1つ。漢字で書くと秋桜。

1	2	3	D	4	5	6	C
7			8				
		9					
10	11	E			12		
	13	14	B	15			
16				17			18
19			20			A	

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---



A	B	C
D	E	F
G	H	I

Vol.59間違い探しの答え
間違いのないコマは

D

■申込み・お問い合わせはアーバンホールまで

お便りやお問い合わせ・クロスワードパズルの回答はこちらまで。

アーバンホール
URBAN HALL

〒710-0841 倉敷市城南805-1 アーバンホール倉敷「散歩道」編集部
TEL 086-426-7788 FAX 086-424-7474

ご応募頂いた個人情報(住所・氏名・電話番号)は、アーバンホールが本企画に必要な連絡を行うために利用いたします。
なお、個人情報についてはアーバンホールが責任を持って管理いたします。

<http://www.urbanhall.co.jp>

アーバンホール

検索



壱南ホール
☎(086) 426-7788
倉敷市城南805-1



老松ホール
☎(086) 430-2299
倉敷市老松町2-6-10



中庄ホール
☎(086) 425-9900
倉敷市中庄15-1



藤戸ホール
☎(086) 420-0440
倉敷市藤戸天城607-1



福田ホール
☎(086) 450-2211
倉敷市東塚5-18-2



玉島ホール
☎(086) 523-1177
倉敷市玉島爪崎1073



児島ホール
☎(086) 474-9988
倉敷市児島駅前3-28



児島上の町ホール
☎(086) 472-7733
倉敷市児島上の町2丁目2-45



岡山福吉ホール
☎(086) 902-1122
岡山市南区福吉町31-20



岡山市西ホール
☎(086) 244-3377
岡山市南区米倉31-3



西川原ホール
☎(086) 271-0011
岡山市中区西川原125-1

24
時間体制

ホール使用料無料
光熱費無料

表紙の風景



【岡山市北区 出石町から後楽園外周路】
日々変わってゆく県都、岡山市中心部。躍動感あふれるそんな境界にあって、ここ出石あたりは100年の時をそのまま封じ込めたような風景があちこちに。人の流れ、車の流れも、なにかゆっくりとしたペースに感じるのは気のせい…。だれもがほっこりしそ、そんな散歩道です。

編集後記

2010年に誌面をリニューアルしてから早8年。地元密着の話題をお届けし、今回で60号となりました。いつもお読みいただき、ありがとうございます。面白い物、楽しい場所を見つけながら身近な散歩道を散策する『こんなところに散歩道』や『アーバンNEWS』などの新コーナーを設け、より皆様に身近な情報誌となるよう努めてまいります。いつもお手元に置いて楽しんでいただけることを願っております。

こんなところに 散歩道

岡山市北区 出石町から後楽園外周路

古くて新しいまち、出石町：
そして、旭川の水音を聞きながら
後楽園外周を散歩。

県都岡山の中心近くにあるながら戦禍をまぬがれ
往時のたたずまいを残す町並みから
鶴見橋をわたり、緑濃い外苑の散歩道をぐるり。
人それぞれの発見がきつとある。



**岡山後楽園
ボランティアガイド**
正門近くにいるガイドさんに
声をかけてみよう。
無料で園内散策が何倍も
楽しくなるよ!

アトスペース 油亀
あぶらかめ

かつての津山往来沿い。築140年の油問屋の建物がそのままギャラリーに。古い建具や調度が醸し出す、穏やかな雰囲気の空間で陶芸家の器展など多彩な企画で愉しませてくれます。展示の期間とテーマはホームページで確認を。2018年冬注目は「朝ごはんオーケストラ」展（11月23日〜12月25日）。
■開館は展示期間の11時〜19時
<http://www.aburakame.com>



カフェ アンテナ
アンテナ

岡山の果実を使うパフェと現地の方直伝、えびと魚介類からスープをとり旬野菜を使ったスリランカカレーが人気。昭和初期の建物を改装したレトロ・モダンな空間でゆつくり、ゆったり過ごせよう。出石町レトロ街のほぼ中心、周辺の行事イベント情報もここで手に入る。
■火曜休/11時〜19時



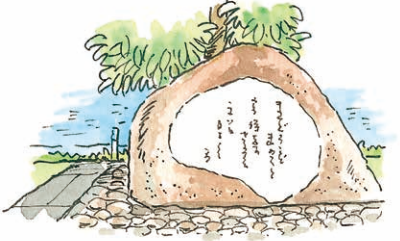
後楽園外園 散歩道

出石町方面から鶴見橋を渡ってすぐ、正門方向に進まず右手に行くと数分で「散歩道」の石碑。ここから園の外側をぐるりと一周すれば約2km。町の喧騒を離れた、静かで清々しい気分になれる散歩道のあちこちに、由緒ゆかりのある石碑や見どころも。広葉樹の葉が落ちる冬は特に岡山城が水面にうつる景色がきれい。



竹久夢二「宵待草」詩碑

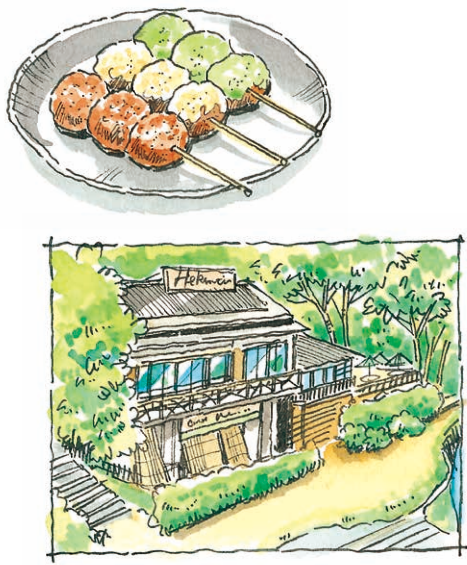
後楽園入口のバス停北、旭川沿りの小緑地には、岡山の生んだ大正ロマンの詞人、竹久夢二の「までと暮せど 来ぬひとを宵待草の やるせなさ ことよひは 月も出ぬ さうな」と彫られた竹久夢二の歌碑があります。近くには兵庫県生まれで昭和二十年より岡山市上道に定住した旧友、有本芳水の言葉が副碑として刻まれています。



碧水園

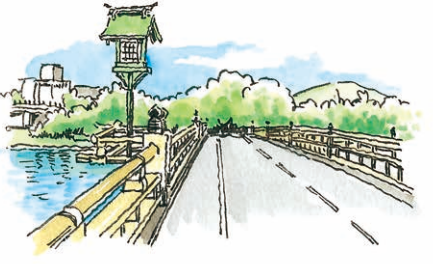
へきすいえん

月見橋たもとの味どころ&カフェ。その昔、園と岡山城を結ぶ渡船の船着き場（お船入り）がこのあたり。建物には殿さまの乗った船の木材が使われているとか。近年カフェ併設、気軽にドリンク休憩やコーヒータイムが過ごせる。和好みのあなたには、もっちりよく伸びる揚げたてきびだんご（きなこ・抹茶・醤油）を。
■不定休/9時〜18時（10〜3月は17時まで）



鶴見橋

江戸時代、園内を訪れる武士たちの専用橋として架けられた板橋がはじめだそう。洪水のたびに流失するものを昭和5年陸軍特別大演習で後楽園本宮に天皇ご来臨が決まり永久橋に。最近では欄干のギボシの傍らで撮られた『でーれーガールズ』の名シーンが記憶に残ります。



another face

アナザーフェイス

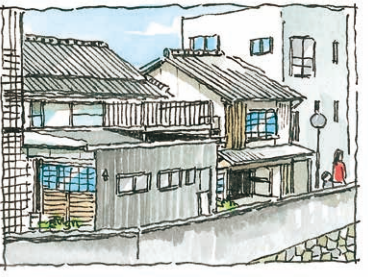
鶴見橋西詰ちかく、路地裏の古い擬洋風の建物内に構えるハンドメイド工房&ショップ。イギリスで出会ったレザークラフトに打ち込む主人・小林賢治さんが自らオーダーメイドも受け付けてくれる。もちろん並べられたバッグや財布、キーケースなどは即購入可能。ハンドバッグ15,000円〜など。
■5の倍数日・31日など休/12時〜19時30分



カフェ モヤウ

カフェモヤウ

旭川岸の古民家カフェ。懐かしい雰囲気の店内にはこたつのある二階部屋、千数冊の書籍やコミックが並ぶ本の部屋なども。味噌汁、雑穀ご飯、小鉢がセットの日替わりごはんやちよっと大人のスイーツなどがおすすめ。お子様連れのママや一年配まで、幅広い年齢層に人気。
■不定休/11時30分〜LO21時（日曜は16時）



「五感で感じる庭」

自然界に存在する形と人間が造りだす形は、
相反するようでいて互いの美しさを引き出すことがある。
従来の庭の形にとらわれず、自然界から学び、
人の手でしかできない美しさと調和させることで、
五感で感じる庭を生み出したい。



お客様の要望で「降りつくばい」を取り入れた庭。京都まで下調べに行き、変化に富んだ高低差のある空間に仕上げた。



表通りで車が走り交っているのを忘れるほどの静けさ。涼しい風が通り抜ける。



一枚岩を割ってもう一度組み合わせたオブジェを中心に置いた中庭。夜になると石の下から灯りが漏れる演出も。



最初に人を迎え入れる玄関周りの植栽と意匠は、家の印象を大きく左右する。庭造りで植物と石は切り離せない。



「庭は空間の彫刻」の言葉を意識し、心情を表現した岡山県美術展の出品作。方向で見え方が変わる事を念頭に、原石を大ききの異なる円形で削り、軽快感を表現。規定の重量もクリアしなければならぬ。

私も、庭造りと彫刻は物づくりの同一線上にあると考え、いつもこの言葉を意識して庭を造っています。そして時間が経つにつれて植物が雰囲気を作り出しますから、完成後も美しさを維持するように管理していきます。」
と仕事の面白さを語ります。



独自のスタイルを求めて、挑戦を続けたい。

武村さんは、庭造りと並行して、加工技術を生かし、石造りの作品を展覧会に出品することにも挑戦。岡山県美術展では連続して県知事賞を受賞し、将来への夢も広がっています。
「お客様の要望を叶えながら、どんどん自分の思う庭を造って、独自のスタイルを増やしていきたいですね。公共施設など少し規模の大きな場所のランドスケープ的な仕事で二つの空間を作る事にも興味があります。大変なことも多く、答えはなかなか見つからないと思うし、

やりたいことや作風も変化していくでしょう。この仕事に終わりは無いですね。」
また、これまでの振り返り、出会いの大切さも知ったと言います。
「植物は好きでしたが、まさか庭造りを仕事にするとは思っていませんでした。縁」というのでしょか、造園の師匠や、刺激を受けた作家の方たちとの出会いがあったからこそ、今があると感じますね。」
子どもの頃に好きだった植物と、大人になつて出会った「石」の世界が結びつき、人の縁に恵まれて作家の道へ。そんな天職とも思える武村さんが造る庭は、静かに優しく住む人を見守っているかのようです。

造園 武(ぞうえん たけ)

自然素材にガラスや金属といった人工素材を組み合わせるなど、「和」の風情の中にモダンな趣が感じられる庭造りを得意とする。お客様の要望を丁寧に聞き取りながら、造園設計・施工・剪定管理・石工事・外構工事全般を請け負っている。

事務所:岡山県岡山市北区東花尻360-8
mobile:090-4690-5354

※電話によるご連絡は9時から19時の間をお願いします。

造園 武

人との出会いに導かれて
みつけた自分の道。
石が生きる庭が
家族を見守る。

作庭家 武村 和彦さん

■Profile 武村 和彦(たけむら かずひこ)

1965年、岡山県生まれ。高校卒業後、営業職を経て、石材店に転職。約13年間、職人としてモニュメントや建築石材の加工技術を磨く。退職後、交流のあった作家のもとで約5年間、庭造りの修業を積む。38歳で独立し、一般住宅の庭造りを始める。アート性の高い石を使った作品も手掛け、岡山県美術展に出品し、県知事賞を受賞するなど、高い評価を受けている。



家と切り離せない庭は
住む人の個性を語る。

「家と庭と書いて家庭。切り離せないものですよ。」と語るのは作家の武村和彦さん。住む人が安らぎを求めて造る庭は、それぞれに趣が異なり、そこに住む家族の個性を表しているようです。武村さんは、そんな一つひとつ表情の違う庭をデザインし、形にしています。
「お客様の要望をもとにデザインを描き、何度も話し合います。依頼を自分の中でかみ砕いて表現するのが私の庭造りです。」
と話す武村さん。日頃から美術館を巡ったり、自然の中を散歩したり、また、工芸や美術の世界で活動する作家との交流を大切にしながら、創作のヒントを探します。
「常に勉強して、努力して、ステップアップしていかないと。お客様は勉強されている方が多いので、ただ知っているだけではダメで、その奥も知ってお客様の先を行くぐらいの知識を持っていないと追いつきません。作庭の道に入ってから20年。自分のスタイルもできてきて、たくさん庭造りにたずさわらせていただけたようになります。」



思いがけず入った世界で
仕事の面白さをみつける。

武村さんが作家を志したのは33歳の時。初めからその道を目指していたわけではありません。高校卒業後は、営業職を経て石材店に転職。世界中の石を扱い、ホテルや都庁、ランドマークタワーなどのビルで使われる建築石材やモニュメント用の石を加工し、約9割を東京へ出荷している石材店でした。彫刻家による石の作品作りを手伝うこともあり、仕事を通じて芸術にも興味を持つようになったそうです。
13年ほど石材店の職人として石の加工技術や知識を磨いた後、縁あって造園会社に弟子入り。約5年間、植栽や造園について学びました。
「子どもの頃から植物には興味がありました。修業する中でいろいろな物を見て自分なりの方向性を探り、庭造りに石の加工技術が生かせないだろうかと思いついたんです。」
独立後は自然は元より、美術や陶芸といったさまざまなジャンルの世界観から創作のインスピレーションを得ていきました。
和風テイストの植栽に石やガラス、タイルなどを組み合わせたモダンな庭を得意とする武村さん。
「幅広い創作活動で知られる彫刻家のイサム・ノグチの言葉で、庭は空間の彫刻、というのがあります。」

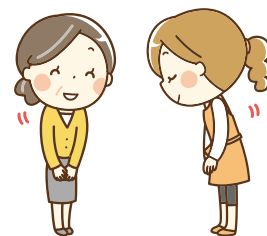


和風テイストの植栽に石やガラス、タイルなどを組み合わせたモダンな庭を得意とする武村さん。「幅広い創作活動で知られる彫刻家のイサム・ノグチの言葉で、庭は空間の彫刻、というのがあります。」

挨拶「あいさつ」

人と人とのコミュニケーションの始まりは「挨拶」。この言葉は禅問答に由来しています。禅問答とは、僧侶同士が物事の真理を探究するための問いを鋭く投げかけ、それにすかさず答えて互いの悟りの境地を見定め、高め合う修行。こうして互いに問いかけ、答え合う様子を「挨拶」と言います。「挨拶」は押す、「拶」は迫るという意味。互いに悟りの程度を見極めようとする緊迫感が感じられる言葉です。

現代の日常生活では「よう！」から丁寧なものまでさまざまな挨拶がありますが、どんな挨拶をするかで人柄やその人の生き方まで透けて見えるのは、禅問答に通じるところがあるかもしれませんね。



つつけんどん

にっこりと挨拶をしているのに、あの人はいつも態度や喋り方がとげとげしくて、ぶっきらぼう。そんな「つつけんどん」な人が周りにいませんか。漢字で書くと「突慥食」。「突」の意味は「だしぬけに」。「慥食」は「物惜しみをして、むさぼるように欲しがり、欲望のおもむくままにふるまう」という意味の仏教語です。これに対して「不慥食」という言葉があります。真言宗の法要で唱える、日々の暮らしの心得を説いたお経「十善戒」の中にあるのをご存知の方もいるでしょう。

「物惜しみをして、むさぼるように欲しがり、欲望のおもむくままにふるまうようなことはしない」という意味です。つつけんどんな人を見るたびに、「不慥食、不慥食」と我が身を振り返ることにします。



参考文献：「仏教語おもしろ雑学事典（発行：大法輪閣）」

アーバンNEWS

私たちは、地域の方との交流が楽しめるよう、様々なイベントを行っています。

第26回 友引浪曲寄席を開催

開催日 8月30日

開催場所 堀南ホール・岡南福吉ホール
出演 天光軒満月 二代目 真山一郎



人形供養祭を開催

開催日 9月16日

開催場所 藤戸ホール



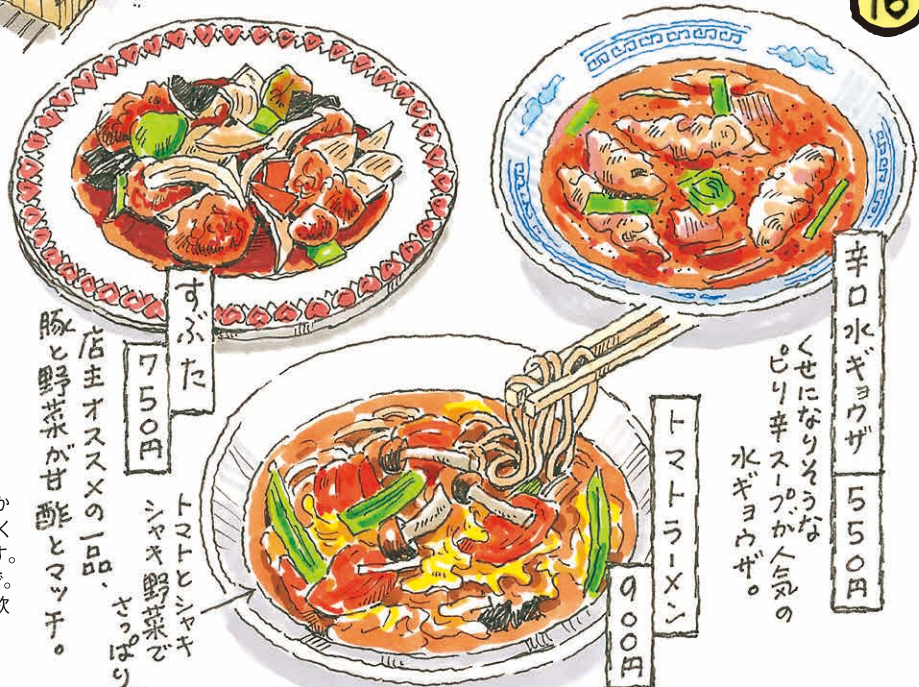
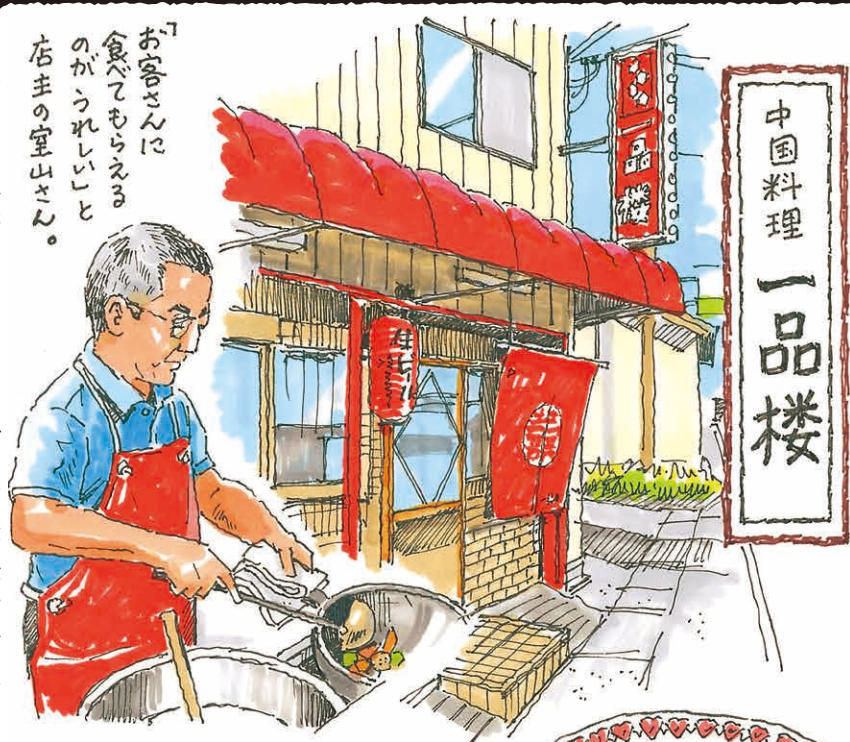
多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

イラストレーター 藤井が行く

ちょっと寄り道 ごはんの時間

16

国道2号線バイパスの加須山交差点そば。車で通りかかって気になっていた方も多はず。店主の室山さんがこの地で中国料理店を営んで34年になります。20代は広島県福山市の飲食店に勤め、中国料理を専門とする料理長のもとで修業。31歳で独立しました。修業時代の北京料理をベースに、「何度でも足を運んでもらえる味」に改良。しっかり中華なのに、また食べたくなるサラッとしたおいしさです。「旅行にしてもガイドブックに載っていないような地元の人気店に立ち寄るのが好き」と言う店主らしく、気軽に食べ応えのある中国料理が楽しめる隠れ名店です。



一品楼
倉敷市二日市324-4
TEL/086-425-8299
営業時間/17:00~22:00 20席
定休日/日曜日・月曜日 臨時休業あり
駐車場/店舗横3台
道を隔てて向かいのラーメン店駐車場(どのスペースでも駐車可)



*壁には定番から個性派までたくさんのメニューが書かれています。"中華"と言えるものならメニューになくてもできる範囲で、また辛さの調節も対応してくれます。
*材料選びから買い出し、仕込み、調理まで店主一人で。長年の経験で、タイミングよく出される料理に食欲UP! 残念ながら現在は夕方からの営業のみ。
*小宴会の予約は10名様まで(一人2,000円~)
2018年9月取材・価格はすべて税込

- ✓ 祭壇セット 10%割引 (祭壇セット料金30万円から適用)
- ✓ ホール使用料・光熱費 無料 (式場・控室・通夜室)
- ✓ 花環 20%割引
- ✓ 生花・盛籠等 10%割引 (他社の自宅葬の場合でも割引可)
- ✓ 葬儀の際に入会金5千円は葬儀費用に充当5千円割引
- ✓ ギフト・法要/商品券1万円 仏壇・仏具/商品券1万円 (祭壇セット料金30万円から適用、葬儀後にご利用できます)
- ✓ 法要祭壇 (生花・果物付) 20%割引 (例) 仏式祭壇 40,000円→32,000円 (一升餅もサービス)
- ✓ ギフト商品を通常割引より 5%割引 (中元・歳暮・内祝・満中陰志・粗供養品※一部除く)
- ✓ 病院・施設・自宅からの寝台車搬送 無料 (倉敷市・岡山市)
- ✓ 葬儀の際のおしぼり・献茶等 サービス
- ✓ 仏壇・仏具・墓石 5~20%割引 (中原三法堂全店)
- ✓ その他、指定店での割引や優待があります。

※全て税抜き価格表示です。

すでに他社の会員になっておられる方でも、どうぞご相談ください。

互助会や他社の会員の方がアーバンホールを利用される場合 ▶ 契約手数料は当社が負担いたします!!

ロイヤルカード会員募集中!

お供物・花環からギフトや法要商品・仏壇・墓石等、割引特典がいっぱい!! (三親等の範囲で適用になります。)



5,000円のみ

入会金1回限り!

年会費・月会費 一切不要

入会特典 ただいまご入会いただいた方には上記のうちいずれか1点をプレゼント! ※写真はイメージです。